

ニカラグア定期報告（2020年5月）

【要旨】

米国は、アビレス国軍司令官及びアコスタ財務大臣を制裁対象とした。また、欧州議会は、オルテガ政権要人6名を制裁対象とした。ニカラグア政府はコロナウイルスに関する白書を発表した。汎米保健機構（OPS）は、ニカラグアに関するコロナウイルス報告書を発表し、国内感染が始まっていることを認めた。コロナウイルス感染発生からのニカラグアの累計感染者数は1,118名、累計死者数は46名である（6月2日時点）。

【主な出来事】

1 オルテガ大統領の非同盟諸国首脳会議出席

4日、オルテガ大統領はアゼルバイジャン国主催の非同盟諸国運動（MNOAL）のCOVID-19に係るバーチャル首脳会議に出席した。

2 欧州議会によるオルテガ政権要人6名への制裁

4日、欧州議会は、以下のオルテガ政権要人6名を制裁対象とした。

- (1) フランシスコ・ディアス国家警察長官
- (2) ラモン・アベジャン国家警察副長官
- (3) ルイス・ペレス・オリバス チポレ刑務所長
- (4) フスト・パストール・ウルビナ機動部隊長
- (5) ソニア・カストロ元保健大臣、現保健担当大統領顧問
- (6) ネストル・モンカダ（大統領夫妻の治安問題に関する顧問）

3 当国政府による「自宅待機」キャンペーンの批判及び禁止

5月以降、当国政府は、WHOが推進している「自宅待機（*Quedate En Casa*）」キャンペーンを批判し、その使用を禁止した。

4 元保健大臣らによるWHO、OPSへのニカラグアのコロナウイルス対策措置を求める親書

11日、当国の元保健大臣5名は、テドロス・アダノムWHO代表及びカリッサ・エティエネ汎米保健機構（OPS）代表に対して、当国政府の取り組みを批判し、ニカラグアのコロナウイルス対策措置を求める親書を送った。

5 2815名の囚人解放

13日、ニカラグア内務省は、2815名の囚人を解放した旨を発表した。なお、釈放されたのは一般犯罪人であり、政治犯は含まれていない。

6 台湾による新型コロナウイルス対策支援

14日、タピア駐台湾ニカラグア大使は台湾外交部 Miguek Li-jeY Tsao 次長, 同 Alexander Yu ラテンアメリカ・カリブ局局長からマスク, 赤外線体温計等新型コロナウイルス対策物品を受け取った。また同日, ウー駐ニカラグア台湾大使はニカラグア保健省に対し, マスクを無償供与した。

7 オルテガ大統領のスピーチ

18日, アウグスト・サンディーノの生誕125周年記念日として公営テレビに姿を現したオルテガ大統領は, 私邸より国民向けのスピーチを行い, 国内の新型コロナウイルス感染状況やコスタリカとの国境における物流の問題について言及した。

8 OPSからの要請

19日, 汎米保健機構(OPS)はニカラグアにおける新型コロナウイルス感染の状況を調査し, 勧告を行うため, OPS調査団のニカラグア訪問に係る意図を表明した。

9 米国の対ニカラグア批判及び支援

20日の記者会見において, ポンペオ米 국무長官はニカラグア政府のCOVID-19の対応について批判した。また, 米 국무省は, 対ニカラグア支援として75万ドルの医療援助を行う旨を発表した。

10 EUの対ニカラグア支援

21日, EUのペラヨ大使は, COVID-19に関する対ニカラグア支援としてEUとして約3500万ユーロの援助を行う旨を発表した。カリブ地域を中心とする貧困地域のコミュニティーへの上水, 下水道プロジェクトなどに使用される。

11 アビレス国軍司令官・アコスタ財務大臣への米国の制裁

22日, 米財務省の外国資産管理局(OFAC)はフリオ・セサル・アビレス・カスティージョ国軍司令官と, イバン・アドルフォ・アコスタ・モンタルバン財務大臣への制裁を発表した。29日, オルテガ政権はホセ・アドリアン・チャバリア・モンテネグロを総括財務副大臣に指名する等, アコスタ財務大臣の制裁に対して対応をとった。なお, 6月3日現在, 同じく制裁対象者であるアビレス国軍司令官に対してオルテガ政権は現時点まで何の対応も取っていない。

12 コロナウイルスに関する白書の発表

25日, ニカラグア政府は「疫病・新型コロナウイルスと対峙するニカラグア: 独自の戦略」と題する白書を発表した。

13 汎米保健機構（OPS）によるニカラグアのコロナウイルスに関する報告書

25日、汎米保健機構（OPS）は、ニカラグアでコロナウイルスが発生（3月18日）してから68日後、ニカラグアに関する報告書の中で国内感染が始まっていることを認めた。

14 保健省（MINSA）によるコロナウイルス発表概要

6月2日、保健省が発表したコロナウイルスに係る発表は以下の通り。

- (1) 過去1週間（5月26日から6月2日）保健省は、359名のCOVID-19陽性及びおそらく陽性であると診断されたニカラグア人に対して、責任をもって注意深いフォローアップを行った。
- (2) 過去1週間（5月26日から6月2日）COVID-19に起因する11名の死亡が確認された。
- (3) 本日（6月2日）まで、691名のニカラグア人が回復した。

なお、中米防災センター（CEPRENAC）によれば、感染発生からのニカラグアの累計感染者数は1,118名、累計死者数は46名である。

15 ニカラグア・コスタリカ間の物流の再開

31日、約2週間にわたり滞っていたニカラグア・コスタリカ間の物流が再開した。

16 治安関連

(1) 22日、警察当局は、レオン県レオン市において、取締りによりコカインを輸送中の車両を摘発、ニカラグア国籍の男2名を逮捕、コカイン約93キロを押収した。

(2) 23日、マナグア県マナグア市において、買い物中の20代女性がギャングのメンバーに頭部を銃撃され殺害された。

<主要経済指標>

	2018年	2019年	2020年		
			3月	4月	5月
インフレ率（対前年同月）	3.9%	6.1%	未発表	未発表	未発表
貿易収支（百万ドル）	▲2,312.4	未発表	未発表	未発表	未発表
輸出FOB（百万ドル）	2,516.9	未発表	未発表	未発表	未発表
輸入FOB（百万ドル）	4,829.4	未発表	未発表	未発表	未発表
海外送金受取額（百万ドル）	1,501.2	未発表	未発表	未発表	未発表
外貨準備高（百万ドル/期末）	2,261.1	2,397.4	2,571.3	未発表	未発表

（出典：ニカラグア中央銀行）

（了）